総合職試験・一般職試験（大卒程度試験）・障害者（係員級）採用試験（大卒程度試験）共通　図書館情報学

問１　次の（1）～（5）から３つを選び、それぞれの定義または概要について、必要に応じ、その機能や図書館にとっての意義、課題にもふれながら、説明しなさい。

（1）IMLS　（2）ORCID　（3）タブロイド判
（4）アニマシオン　（5）エンバーゴ

問２　次の（1）、（2）の人物について、図書館学との関わりを中心に、説明しなさい。

（1）マルティン・シュレッティンガー（Martin Schrettinger, 1772～1851）

（2）和田万吉（1865～1934）

問３　次の（1）、（2）の制度・法令について、その内容を説明しなさい。

（1）公貸権制度

（2）欧州アクセシビリティ法（EU 指令）

問４　件名について、次の（1）、（2）の問いに答えなさい。

（1）蔵書検索の際、自然語よりも件名を用いたほうが適切なケースについて、具体例を示しながら、説明しなさい。

（2）標準件名標目表において、新たな主題が生じたときに普通件名を新設する際の留意点として、どのようなことが考えられるか。「既存の件名でカバーできるものがあるかどうかを確認する」という点のほか、箇条書きで３つ答えなさい。

問５　次の（1）～（3）からいずれか１つを選択し論じなさい。最近の国内の動向を踏まえながら意義や課題をめぐる論点を整理するとともに、自分なりの展望を述べなさい。なお、図書館の種類（館種）について特に定めのないものは館種を限定して論じる部分があって差し支えないが、その旨がわかるように記述すること。

（1）自然災害の記録の保存

（2）個人の読書履歴の可視化

（3）地域内で１館の公立図書館だけが所蔵する資料（ラストコピー）